

アメリカの選択 (1987)

HOSTILE WITNESS

TERRORIST ON TRIAL: THE UNITED STATES VS. SALIM AJAMI

メディア TVM

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

時間 144分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

海外でのテロ活動によってアメリカ人観光客が死亡。テロリストの指導者は米国内で裁かれるために拉致され、強制収容された。軍事的作戦行動か、凶悪非道なテロ活動かを焦点に検察側と弁護側が激しくぶつかりあう……。有罪判決を望む司法省によって弁護士の人選、軍事裁判の却下などが行われるプロセスが興味深い。人種、経験、主義、その他を秤にかけて想定するラインに当てはめてゆく。ようするに判決も含めた裁判全てが合衆国の対外的プロパガンダで、犯罪者にも人権を認め弁護の機会を与えてますというスタイルを取っているにすぎない。この物語はフィクションだが、実際こうしたアメリカのやり口は湾岸戦争以降顕著になっており、そのあたりの事情を頭に置いて観るととても怖い作品と言える。判決以降をもっと突っ込んだ描き方をしていれば大傑作になっていたかもしれないが、あいにくそこまでは到達していない。「刑事コロンボ」のプロデューサー、R・レビンソンの遺作。

【クレジット】

監督	ジェフ・ブлекナー	Jeff Bleckner
製作	ロバート・パパツィアン	Robert Papazian
製作総指揮	ジョージ・イングランド	George Englund
	リチャード・レヴィンソン	Richard Levinson
	ウィリアム・リンク	William Link
脚本	リチャード・レヴィンソン	Richard Levinson
	ウィリアム・リンク	William Link
音楽	ジミー・ハスケル	Jimmie Haskell
出演	サム・ウォーターストン	Sam Waterston
	ロン・リーブマン	Ron Leibman
	ロバート・ダヴィ	Robert Davi
	ジョー・モートン	Joe Morton
	フランセス・コンロイ	Frances Conroy
	ジェームズ・グリーン	James Greene
	ジョー・ヘンダーソン	
	スティーヴン・リー	Stephen Lee